

平成26年 第12回加賀市教育委員会臨時会議事録

招集日時	平成26年7月28日(月曜日) 午前9時00分開会
招集場所	加賀市民会館2階 第2会議室
出席委員	上田政憲、中西修一、畑中直子、山下修平
欠席委員	酒谷百合子
会議列席者	掛山局長、網谷次長、梶谷教育庶務課長、山下指導主事、庄田主査

上田委員長	開会あいさつ 委員長、第12回の臨時会である。平成27年度からの小学校で使用する教科書を決定いたします。7月14日に採択委員会が開かれたがその委員会を参考にしながら行います。
網谷次長	前回の採択委員会では、混乱を招いた経緯があるため、設置要綱を見直して取り組みました。委員は6名で組織しています。 採択の主な流れは教育委員会が採択委員会に諮問し、採択委員会は教科用図書研究員に依頼します。教科用図書研究員は採択委員会に報告し、採択委員会は教育委員会に答申いたします。
山下指導主事	まず会議の配布資料を確認します。そして資料は終了後回収します。11種目で種目ごとに協議します。まず採択委員の審議の結果を説明します。その後意見書を参考にします。その後審議し決定します。★は1番目に推薦、☆は2番目に推薦、○はその他です。
上田委員長	本日、酒谷議員は欠席、中西議員は遅れて参ります。3人で進めて参ります。それでは採択を進めていきます。
山下指導主事	国語から始めてまいります。光村図書が推薦1番目の発行者です。 推薦理由は以下の4点でした。 1. 振り返り学習に大変有効である。 2. 主体的に学ぶことに有効である。 3. 学びを定着させるための単元の配列がとても優れている。 4. 補助学習が充実している。 前は県内8地区のうち全ての地区が光村図書を採用しております。 1位を光村にしたことについては研究員を尊重しております。 東京書籍は2番目の推薦発行者です。 推薦理由は以下の3点でした。 1. 基礎、基本が充実している。 2. 言語活動を重視している。 3. 児童が積極的に学びやすい構成になっている。 推薦第3位となっている残りの発行者についてそれぞれの特徴を簡単に説明いたします。 学校図書は書くことを重視している。

上田委員長
他委員
上田委員長
畑中委員
山下委員
上田委員長
教育長
山下指導主事
山下委員
上田委員長
山下指導主事
山下委員
上田委員長
他委員
山下指導主事

三省堂は表現力の育成に有効である。
教育出版は漢字の確実な習得に有効である。
教科書展示会の意見報告書も簡単に紹介します。
国語に関する意見は8通ありました。
教員：教育出版が読みやすかった。
教員：光村は四季の表現や言葉を重視していてよかった。
一般：光村は具体的な読書への呼びかけに有効なのではないか。
教員：光村は能、伝統文化を取り扱っておりよい。
第1候補と第2候補に絞って検討してみてもどうか？
よいと思う。
少し時間をとって考えましょう。
国語といえば光村という印象があります。
光村は伝統文化の記載が充実している。
東京書籍はパツと見、字が小さく読みづらい。
写真や図などでも光村が見やすい。1教科で何分かかりますか。
最初の教科書なのである程度時間をとってよいのではないか。
小学校の教科書は、社会人でも通用する。
折り込みは邪魔にならないのか。
特にそういったことはありません。
子供は教科書に書き込みはするのか。
プリント等を使って対応する場合もあるが、大事なことは直接書き込むこと
もある。
小学校6年間を見通した見地から選ぶ必要がある。
総合的に光村がよいと思う。
それでは光村ということによろしいでしょうか。
全会一致
それでは書写に移ります。光村図書が推薦1番目の発行者です。
推薦理由は以下の4点でした。
1. 基礎基本が身に付くようになっている。
2. 習得技能の活用が充実している。
3. 自己表現を活かす工夫がなされている。
4. 学習課題が分かりやすい。
前回は県内8地区で全て光村図書が採択されました。
推薦2番目の発行者は東京書籍です。
理由は以下の3点です。
1. 基礎基本が身に付くようになっている。
2. 思考力判断力の育成に配慮がなされている。
3. 文字を書く姿勢に配慮がなされている。
推薦第3位となっている残りの発行者についてそれぞれの特徴を簡単に説明

いたします。

学図は、主体的に学習しやすいように配慮されている。

三省堂は、基礎基本の定着に配慮されている。

教育出版は、他教科や日常生活に配慮されている。

日本文京出版は、視覚的に捉えやすい工夫がなされている。

意見報告書も簡単に紹介します。

教育出版と日文が目当てと振り返りが明確で分かりやすい。

上田委員長 書写は国語と関連しているということでこれまでも光村になったのではないだろうか。

畑中委員 書写は一週間に一時間ですか。

山下指導主事 そうです

上田委員長 鉛筆の持ち方も大事である。小学校ではシャープペンシルは認められているのか。

山下指導主事 学校によっては高学年で認められているところもあります。

上田委員長 書写について、光村でよいという方は挙手お願いします。

他委員 全会一致

山下指導主事 次に社会に移ります。

研究報告書 5 ページ、6 ページをご覧ください。東京書籍が推薦 1 番目の発行者です。推薦理由は以下の 4 点でした。

1. 基礎的な知識を身につけるのに優れている。
2. 思考力、表現力のまとめに優れている。
3. 課題解決につながる配慮がなされている。
4. ページ構成が工夫されている。

推薦 2 番目の発行者は日文です。推薦理由は以下の 3 点です。

1. 防災に関する内容が充実している。
2. 社会で生きる実践力を身につけることに優れている。
3. 他教科との関連を図っている。

推薦第 3 位となっている残りの発行者についてそれぞれの特徴を簡単に説明いたします。

教出は、伝統文化に関わるものには工夫、作業活動を意識している。

光村は、児童の学ぶ意欲の工夫、これまでの学びの確認できる工夫している。

意見報告書からは、社会は関心が高いのか意見報告書が多くあります。

教員：東京書籍は写真が優れている。

教員：東京書籍は資料が豊富でよい。

一般：光村は整理されていてよい。

教員：東京書籍は内容が優れている。

教員：東京書籍は中立的な取扱いがなされていてよい。

教員：東京書籍は一番ねらいにせまりやすいのでよいのではないかと。

上田委員長 一般の方が展示会に来るのは非常に興味がある人だと思われる。

山下委員	領土、領海が注目されているのでその点からも見ていたが、見やすさやまとめ方の観点からも東京書籍がよいと思う。
上田委員長	中学校だけでなく小学校から社会は大事である。出版社もまとめるのが大変ということもあり、社会は出版社が少ないのではないのか。
山下指導主事	前回から一社減りました。指導要領の表記の仕方で、3、4年が上下になっている。一般には3年生で3、4年上を使い、4年生で3、4年下を使う。
畑中委員	教科によって教科書にしばられる教科とそうでない教科があるのか？
山下指導主事	生活科はあまり縛られないが、他の教科は教科書中心で副読本を使います。副読本は学校の裁量によります。
畑中委員	副読本は有料ですか。
山下指導主事	副読本は有料で保護者から集金します。
上田委員長	東京書籍の方、挙手をお願いします。
他委員	全会一致
山下指導主事	次に地図帳に移ります。帝国書院が推薦1番目の発行者です。推薦理由は以下の4点でした。 <ol style="list-style-type: none"> 1. 資料活用能力が確実に身に付くように工夫がなされている。 2. 自主的、自発的な学習が身に付くように工夫がなされている。 3. 児童の関心意欲に応えられるような工夫がなされている。 4. 今日的課題の日本の領土についての理解ができる工夫がなされている。 <p>前回の8地区で全て採用されました。研究員の意見を尊重しました。東京書籍が推薦2番目の発行者です。推薦理由は以下の3点です。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 児童の関心に応えられる工夫がなされている。 2. 学習が意欲的に進められるよう工夫がなされている。 3. 北陸3県の地図が見やすい。 <p>意見報告書からは、 教員：帝国書院は使い慣れておりよい、東京書籍も工夫がなされていてよい。</p>
上田委員長	採択は見やすい、使いやすいという観点が良いのではないのか。
山下委員	東京書籍は見やすい。
山下指導主事	評価は圧倒的に帝国書院がよい。
上田委員長	伝統がある帝国書院が良いのではないかと思うがどうか。
他委員	全会一致
上田委員長	10分休憩してから再開します。
上田委員長	それでは中西委員も来られ、4人の委員で再開します。
山下指導主事	それでは算数の採択を行います。東京書籍が推薦1番目の発行者です。推薦理由は以下の4点でした。 <ol style="list-style-type: none"> 1. 学びなおしができるのでよい。 2. 思考力、表現力の育成に効果的な表現が多かった。 3. 算数の学習の内容と実生活を結びつける工夫がなされている。 4. 中学数学との連結を意識した工夫が見られる。

	東京書籍は前回4地区である半分が採択されました。
	啓林館は推薦2番目の発行者です。推薦理由は以下の3点です。
	1. 反復学習により学習内容を定着しやすいような工夫がなされている。
	2. 筋道を立てて考えるように工夫がなされている、思考のパターンを類型化している。
	3. 算数の有用性やキャリア教育への充実している。
	啓林館は前回残りの4地区で採択されました。
	推薦第3位となっている残りの発行者についてそれぞれの特徴を簡単に説明いたします。
	大日本図書は、活用力が充実している。
	学校図書は、思考力、表現力の育成に有用である。
	教育出版は、児童のつまずきに配慮がなされている。
	日本文教出版は、基本的基礎的な内容に配慮がなされている。
	意見報告書からは、算数は9件ありました。
	13ページにあります。
	教員：日文は新しい単元に入る前に問題があるのがよい。
	教員：図を書く図を読むことの手をつけるのに良いのは、啓林館と東書だ。
	教員：啓林館は活用型の問題がありよい。
	教員：算数の東京書籍は図や絵がわかりやすくよい。
	一般：大日は興味をそそられてよい。
上田委員長	石川県内では東京書籍と啓林館で半分ずつである。
畑中委員	加賀市はずっと東京書籍ですか。
山下指導主事	そうです。
上田委員長	算数でもキャラクターが登場するのですね。
山下指導主事	キャラクターが大事なことをしゃべっています。
中西委員	5年生、6年生の教科書について教員からの意見は何かありますか。
山下指導主事	東京書籍は中学校との連携がはかかれていてよい。こどもの学びなおしができてよい。いろいろな子供に対応できてよい。
中西委員	学力が高い県でも使っているのか。
山下指導主事	その点はつかんでいないが、教師の教え方でかわってくることのほうが大きい。
中西委員	指導要領では教科書はツールの一つとある。
山下指導主事	低学年で算数が嫌いな子でも、高学年で適切な処置をすれば好きになる子もいる。
上田委員長	東京書籍のほうが基礎から応用までが滑らか、啓林館は基礎から応用までのステップで分かりにくい部分がある。
山下指導主事	その通りである。
上田委員長	教師の力量が問われる。
畑中委員	和算も教えているのか。

山下指導主事 子供が興味を引くもので入っている教科書もある。

上田委員長 優劣を付け難い、最後に聞きたいこと等はないか。

上田委員長 裁決をとります。東京書籍がよい方は。

他委員 全会一致

山下指導主事 理科に移ります。啓林館が推薦 1 番目の発行者です。推薦理由は以下の 4 点でした。

1. 見通しを持って主体的に学習が進められる。
2. 科学的思考力、表現力を育成するのに優れている。
3. 今日の課題である防災の内容が充実している。
4. 系統的に学習内容を図るのに有効である。

県内の 3 地区で採択されました。研究員の意見を尊重しました。

東京書籍は推薦 2 番目の発行者です。推薦理由は以下の 3 点です。

1. 学習内容の定着に配慮が見られる。
2. 思考力、表現力を高めるのに優れている。
3. 理科の学び方が身に付くように配慮している。

前回の加賀市は啓林館、それまでは東京書籍を採択しました。

推薦第 3 位となっている残りの発行者についてそれぞれの特徴を簡単に説明いたします。

大日本は、実生活に優れている。

学校図書は、考察するのに優れている。

教出は、安全面の配慮に優れている。

意見報告書 10 通ありました。

教員：東京書籍の付録は興味がもてる。

教員：啓林館の理科では中谷宇吉郎を写真で載せてありよい。

教員：東京書籍のかんまつにさまざまなノウハウがありよい。

教員：大日本は写真に迫力がありよい。

教員：啓林館は実験手順がわかりやすい。

畑中委員 こども達は教科書を毎日持って帰るのか。

山下指導主事 基本的には毎日持って帰るように指導している。

上田委員長 前回啓林館に変更した経緯が分からない。

畑中委員 付録は使用しますか。

山下指導主事 山下、使用します。

上田委員長 啓林館か東書のうちで啓林館の方挙手お願いします。

他委員 啓林館 3 人、で賛成多数で啓林館、〇〇委員のみ挙手せず。

上田委員長 委員長、午前中はこれで終わりとしします。再開は午後 1 時からとしします。

山下指導主事 次に生活科に移ります。生活科は 1 年、2 年のみ。3 年生の理科、社会につながる前の教科となります。東京書籍が推薦 1 番目の発行者です。推薦理由は以下の 4 点でした。

1. 生活科の内容理解に大変優れている。他の教科につながるのに有用であ

る。

2. 資料が充実している。

3. 学習が進めやすくなるように配慮されている。

4. 幼児教育からの滑らかな接続が有用である。

県内は8地区中の中3地区。研究員を尊重しました。

学校図書は推薦2番目の発行者です。推薦理由は以下の2点です。

1. 基本的、基礎的の習得に優れている。

2. 児童の活動意欲を支える工夫されている。

推薦第3位となっている残りの発行者についてそれぞれの特徴を簡単に説明いたします。

大日本図書は、児童の学ぶ意欲向上の工夫されている。

教育出版は、他教科との関連を配慮している。

光村図書は、児童の気づきを引き出す工夫がなされている。

啓林館は、児童の意欲をたかめる資料が充実している。

日本文京出版は、個に応じた学習ができるように配慮されている。

意見報告書は2通ありました。23ページをご覧ください。

一般：啓林館の探検ブックがよい。

一般：教育出版は絵が楽しそうで見やすい。

中西委員

生活科はいつからか。

山下指導主事

20年前からです。

畑中委員

生活科でやらなければならないことは決まっているのか。

山下指導主事

決まっています。

畑中委員

町や山に行って調査などをするのか。

山下指導主事

2年生になると町に調査に行きます。

山下指導主事

生活科は自分達の地域にあった現状を学ぶものであり、教科書はあくまでも参考であり、教科書はきっかけのような扱いではよいのではないかと考えられる。

上田委員長

県内の採択状況を見ても約半分である東京書籍であるが東京書籍の方、挙手お願いします。

他委員

東京書籍が3人で賛成多数で東京書籍、〇〇委員のみ挙手せず

山下指導主事

次に音楽に移ります。教育芸術社が推薦1番目の発行者です。推薦理由は以下の4点でした。

1. 基礎的、基本的な内容が確実に身につくように工夫されている。

2. 日本文化の価値に触れたり、伝統音楽に触れてある。

3. 学年相互の関連に工夫されている。

4. 題材にあった音楽づくりに充実されている。

県内8地区全て、研究員の意見尊重しました。

教育出版は推薦2番目の発行者です。推薦理由は以下の3点です。

1. 音色、リズム、速度等を子供に意識させる工夫がなされている。

上田委員長
山下指導主事
畑中委員
上田委員長
他委員
山下指導主事

2. これまでの学びを振り返る工夫がなされている。
3. 道徳や特別活動との関連にも工夫がなされている。
意見報告書は全部で4通ありました。書の24、25ページをご覧ください。
教員；教育芸術社は、全体的に見やすい。
教員：教育出版は、ジャンルが幅広くのっている。
教員、どちらの教科書も学びの振り返ることができよい。
出版社は昔から2社ですか。
恐らく前回も2社です。
教育芸術社は全学年、最後のページに君が代が掲載されている。
教育芸術社の教科書でよい方は挙手お願いします。
全会一致で教育芸術社
次に図画工作に移ります。図画工作は2社でした。日本文京出版が推薦1番目の発行者です。推薦理由は以下の4点でした
1. 題材ごとに学習の目当てが分かりやすく示してある。
2. 造詣活動において安全面に配慮してあるのがよい。
3. 写真等に工夫されている。
4. 鑑賞の学習の充実がはかられている。
県内8地区のうち3地区で採択されました。
開隆堂は推薦2番目の発行者です。推薦理由は以下の3点です。
1. 基礎基本の定着に工夫されている。
2. 創造活動の育成に工夫がされている。
3. 鑑賞の学習の充実がはかられている。
意見報告書では、図工の意見はありませんでした。
日本文京出版は目にやさしい。
開隆堂は目が疲れる。
それでは日文がよいと思われる方は挙手をお願いします。
全会一致で日分
次に家庭に移ります。研究報告書の17ページをご覧ください。開隆堂が推薦1番目の発行者です。推薦理由は以下の4点でした
1. 学年ごとに大きなテーマを設定し、スモールステップで学習できるようになっている。
2. 学習事項の理解に有効である。
3. 家庭生活と家族の題材があり実用的でよい。
4. 初めて調理に携わる児童への配慮がよい。
7地区で採択されました。研究員の意見を尊重しました。
東京書籍は推薦2番目の発行者です。推薦理由は以下の2点です。
1. 基礎的、基本的な技能の定着の配慮がなされている
2. 意欲的に問題解決学習が進められる工夫がなされている
意見報告書3通ありました。26ページをご覧ください。

上田委員長
山下委員
上田委員長
他委員
山下指導主事

上田委員長 教員：開隆堂の意見は分かりやすい。
 山下指導主事 家庭は5、6年だけ？
 畑中委員 そうです。
 山下指導主事 加賀市はずっと開隆堂ですか。
 上田委員長 そうです。
 山下指導主事 ミシンは減っているのか。
 上田委員長 そんなこともなく、授業でも教えなければならない項目です。
 山下指導主事 東京書籍のほうが教科書らしい。開隆堂は手引き書のようなものである気がする。
 上田委員長 開隆堂を採用の方、挙手お願いします。
 他委員 全会一致で開隆堂で決定
 山下指導主事 次に保健に移ります。研究報告書 18 ページ、19 ページをご覧ください。学
 研教育未来が推薦 1 番目の発行者です。推薦理由は以下の 4 点でした。
 1. 各章の冒頭に学ぶことを明示してあり子供達が学びやすい。
 2. 章の終わりにまとめがあり振り返りができる。
 3. 自然災害の防災の理解に優れている。
 4. A4 の大型で見やすく分かりやすい、構成である。
 8 地区のうち 2 地区で採択されました。
 東京書籍は推薦 2 番目の発行者です。推薦理由は以下の 2 点です。
 1. 学んだことを生活に関連できる。
 2. 学んだ知識を活かすことができる。
 推薦第 3 位となっている残りの発行者についてそれぞれの特徴を簡単に説明
 いたします。
 大日本図書は、発展的な学習ができる。
 文教社は、アスリートの言葉があり子供の心に残る。
 光文は、習得すべき学習内容が単元の始めに分かりやすく示してある。
 意見報告書 4 通ありました。27 ページをご覧ください。
 教員：光文は疑問に関する解答が分かりやすく書かれていた。
 一般：学研が見やすく分かりやすい。
 上田委員長 他の科目より授業数が極端に少ない。
 山下指導主事 年間数時間しか学習しないがそのときは教科書をしっかり使う。
 上田委員長 書き込みができるものが多いような気がする。
 山下指導主事 前日も書き込みができる教科書である学研を押し方がいた。
 中西委員 今は男子と女子が別れて授業をしているのか。
 山下指導主事 今はほとんどいっしょに授業をしている。
 網谷次長 場面によっては保健の先生が身体計測で指導をするときもある。
 山下委員 学研は情報量も多い。写真も大きく取り扱われている。
 上田委員長 学研の教科書に賛成の方、挙手お願いします。
 他委員 全会一致

上田委員長	スムーズに決定し、ありがとうございました。 あらためて、整理をお願いします。
山下指導主事	国語は光村 書写は光村 社会は東京書籍 地図帳は帝国書院 算数は東京書籍 理科は啓林館 生活は東京書籍 音楽は教育芸術社 図画工作は日本文京出版 家庭は開隆堂 保健は学研教育未来でした。
上田委員長	これを持ちまして閉会とします。

以上、会議の顛末を記載し、会議録を作成する。